

新春白部

発行
日本共産党
春日部市委員会
春日部市中央
7-10-9
電話 736-9933
FAX 736-9991

東海第二原発事故の広域避難協定について

秋山文和県議と市議団がヒアリング

1月21日、日本共産党の秋山文和県議会議員と市議団は、東海第二原発事故を想定した、水戸市民を春日部市が



受け入れる広域避難協定について、春日部市の担当者とはヒアリングを行いました。

水戸市民9917人を春日部市で受け入れ

水戸市は、東海第二原発事故を想定し、全市民の避難計画を作成しています。埼玉県では約4万人の避難者を受け入れることを想定し、そのうち春日部市は9917人を受け入れることで水戸市と協定を結びました。

協定の主な内容は、原子力災害が発生し春日部市が被災

していない場合、あらかじめ定められた避難所に水戸市民を受け入れる。避難所の開設・受け入れは春日部市が行いできるだけ早く運営を水戸市に引き継ぐ。受け入れ期間は1か月以内とする。避難者の検査・除染は茨城県が行う。必要物資は、水戸市と茨城県が確保し、不足する場合には春日部市が貸与する。費用は水戸市が負担する。春日部市が災害にあつた場合には水戸市が支援する、というものです。

必要な物資や食料は原則水戸市が用意

水戸市民は、小学校区ごとに避難先自治体が決められています。避難は原則自家用車で、バスも使用します。春日部市に到着した避難者は、公民館や庄和体育館など18施設に割り振られます。避難所の

一人当たりの面積は4・5㎡で、避難所の国際基準（スプリア基準）を充たしています。春日部市の場合学校施設は使用しません。

秋山県議は、トイレの数は不足するのではないかと思うがどう確保するのか、食料や毛布などはどう確保するのか、医療やボランティアなどの確保はどうするのかなど質問しました。担当者は、食料や物資、医療やボランティアも基本は水戸市が確保することになっているが、不足する場合には春日部市としても対応しなければならぬと考えている、と答えました。

東海第二原発は再稼働すべきではない

秋田待県議は、実際に避難するような事態が起こらないように、東海第二原発を再稼働すべきではないと述べました。

うづき武彦議員一般質問



貧困の連鎖断ち切るために
生活保護に市独自の支援を

12月定例会市議会の一般質問で、①予防接種について、②生活保護について、③空家等リノベーション助成制度と住宅リフォーム助成制度について取り上げました。

65歳から5歳刻みで受けられましたが、31年度からは65歳に限定されます。

肺炎球菌ワクチン接種は65歳に限定するな

高齢者の肺炎球菌ワクチン接種は、生涯で一度だけ補助（春日部市では自己負担2500円）が受けられます。平成30年度までは、

肺炎球菌ワクチンの効力は5年経過すると効力が下がってしまいます。65歳で受けたのでは、肺炎にかかるときの効力がなくなってしまうと、65歳に限定せずいつでも受けられるようにすべきと主張しました。

健康福祉部長は「国の動向をみて」と、市独自に取り組む考えは示しませんでした。

さいたま市は、修学旅行準備費など独自支給

生活保護基準が10月に引

き下げられ、約7割の世帯で減額されました。65歳単身世帯で年額1万4160円、子ども2人の一人親（40代）世帯で2万6400円、子ども2人の夫婦（40代）世帯で3万3720円もの減額となりました。

うづき議員は、生活保護世帯の子どもの進学率が低く、高校中退率は一般世帯の3倍にもなっていることなどを示し、貧困の連鎖を断ち切るためにも、就学支援として市独自の上乘せを求めました。

生活保護世帯のエアコン使用が認められているものの、設置費用や買い替えの費用は支給されません。また、酷暑の中でも電気代を気にしてエアコンを使わないケースもあります。エアコン設置費用補助と電気代としての夏季加算（暖房費として

冬季加算はある）を国に求めるとともに、市独自でも行うよう求めました。

福祉部長は、市独自の支給をするとそれが収入とみなされ保護費が減額されるのでできないと答えました。うづき議員は、さいたま市で修学旅行準備金や制服買い替え費などを独自に支給している例を挙げ反論しました。

住宅リフォーム助成制度の実施を

市は、空家対策リノベーション助成制度を新設する一方、住宅リフォーム助成制度は実施しようとしません。2つの制度は目的も対象も全く別の制度です。経済波及効果の大きい住宅リフォーム助成制度も実施するよう求めました。

救急電話相談#7119

市立医療センター TEL735-1261(夜間毎日、土・日・祝日)内・外

1/27(日) 八木崎診療所 (内科系) 粕壁 TEL752-2195 いぶきこどもクリニック (小児科系) 大枝 TEL735-0854 みやざわ耳鼻咽喉科 (外科系) 中央1 TEL745-8733

2/3(日) 南部厚生病院(内科系)大場 TEL736-7511 神田医院(小児科系)上蛭田 TEL754-0854 平野医院(外科系)粕壁2 TEL752-2547

休日の当番医